

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：東京都ラグビーフットボール協会]

[記載日：2024年2月5日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	-
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 今後の改善：2023年度中に競技団体の方向性（法人化検討）を検討、2024年度も引き続き検討を継続	A
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 取組状況：規約に則り、毎年改選を実施 今後の改善：評議員の辞退者が数年続いており、人数が少ない。 理事と兼ねている評議員もいることから、各方面、幅広く評議員の選考を2024年度に向けて、進めている。	B

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	C
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 今後の改善: 目指すべき基本方針を策定する話し合いができていない。 2023 年度に引き続き、競技団体の方向性(法人化検討)を 検討していくので、基本方針策定等は、その次の段階と考えている	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 取組状況: 職員は上部団体の研修等に参加 今後の改善: 役職者対象の研修への参加、開催について取り組む	
(2) 指導者, 競技者等に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 今後の改善: 現在は、各所属の学校、会社に委ねているので、 今後は、競技団体主催で研修会開催について取り組む	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い, 公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
(2) 国庫補助金等の利用に関し, 適正な使用のために求められる法令, ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 今後の改善: 会計処理に携わる者が 1 名のため、複数名チェック体制をとっていく。	

原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 今後の改善：組織運営の基本方針策定と同様、話し合いができていない。 2023 年度に引き続き、2024 年度も競技団体の方向性（法人化検討）を検討予定。 情報開示等は、その次の段階と考えている	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか（ある場合は下欄に記述）	
原則 ■ について	-
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	